

「リカバリー志向のプログラム」

～講演会・IPP0 ワークショップ～

自分のやりたいことを思い出し、
大きくて小さくても一歩を踏み出してみませんか？



日時 : 2016年12月10日(土) 13:30~17:00

12月11日(日) 10:00~16:30

内容 : 1日目：「リカバリー志向のプログラムについて」～講演会～
2日目：「IPP0の体験～ワークショップ～

場所 : 高槻地域生活支援センター オアシス

対象 : リカバリープログラムに関心のある支援者の方

定員 : 30名

講師 : **坂本明子 先生**

久留米大学 文学部社会福祉学科 准教授 精神保健福祉士

※定員になり次第締め切らせていただきます。2日間、参加される方を優先させていただきます。

(どちらか1日のみの参加申し込みも可能です。)

【問い合わせ先】

住所：大阪府高槻市松川町 25-5 高槻地域生活支援センター オアシス

電話：072-662-8130 (研修当日は、留守番電話対応となります)

FAX：072-662-8131

担当：丸山・中

[ホームページ： <http://takatsuki-oasis.org/>]

【申し込み方法】

※必要事項記入の上、参加申込書をFAXで申し込みください。

【アクセス】

高槻市営バス、京阪バスいずれも、「辻子」下車／徒歩2分

【プログラム内容】

12月10日（土）

「リカバリー志向のプログラムについて」～講演会～

13:30～17:00 リカバリー志向のプログラムについて

リカバリーとは、「結果であり、その過程でもある」、リカバリーの定義は「ひとそれぞれであり自分の言葉で表現できるもの」と言われています。

リカバリー志向のプログラムとして、WRAP や IMR などがあり、各地で実践されています。リカバリーを考えていく上で、この様なプログラムの実践で大切にしたい事などを学んでいきます。

また、イギリス、オランダ、日本で取り組まれている「リカバリーカレッジ」についても紹介していきます。

12月11日（日）

「IPPO」の体験～ワークショップ～

10:00～12:00	「IPPOについて」 「リカバリーについて語ろう」
12:00～13:00	昼食
13:00～16:00	「やりたいことをみつけよう」 「やりたいことをやってみよう」
16:00～16:30	「やり続けるために」

「IPPO」とは？

リカバリーの一步を踏み出すことを目的に、精神保健福祉領域の当事者や専門職の声から生まれた、やりたいことがやりたくなるリカバリープログラムです。IMR や WRAP とは異なり、**日本発信**のプログラムです。

このプログラムの参加者からは、「シンプルでとにかく楽しい！」「前向きな気持ちになれ、希望が持てた」「みんなの応援が暖かくて支えになった」「やりたいことがみつかって、次につながった」などという声をいただいています。
(坂本明子)

参加申込書

「リカバリー志向のプログラム」 ～講演会・IPPO ワークショップ～

所属 : _____ 部署 : _____

連絡先 : _____

代表者 : _____

※下記へ参加される方のお名前をお書きください。

名前	日付 (参加する箇所に丸をして下さい)			
	両日	12/10のみ	12/11のみ	懇親会
	両日	12/10のみ	12/11のみ	懇親会
	両日	12/10のみ	12/11のみ	懇親会
	両日	12/10のみ	12/11のみ	懇親会
	両日	12/10のみ	12/11のみ	懇親会

※参加できない場合のみ、ご連絡いたします（同一事業所で複数申し込みの際は、人数を調整させていただく場合がありますので、ご了承ください）。

ご連絡がない場合は、当日直接会場までお越しください。

※12月10日(土)に坂本先生との懇親会を予定しています。ご希望の方は、合わせて申し込みください。場所は、高槻駅周辺を予定しています(予算3,500円位)。

※締め切り : **2016年 12月 2日(金)**

※問い合わせ先 : 高槻地域生活支援センター オアシス / 丸山・中